

浅海定線調査結果(令和6年8月6日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

		令和6年8月	平年値との差 (平年値)	昨年8月との差 (昨年8月観測値)
水温 (°C)	表層	31.2	+ 3.2 (28.0)	+ 2.4 (28.8)
	底層	25.1	- 0.2 (25.3)	- 0.4 (25.5)
塩分 (PSU)	表層	30.37	- 0.53 (30.90)	+ 0.84 (29.53)
	底層	31.71	- 0.08 (31.79)	+ 0.54 (31.17)
透明度 (m)		7.1	+ 2.2 (4.9)	- 1.0 (8.1)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1)水温

・表層は甚だ高め、底層は平年並みでした。

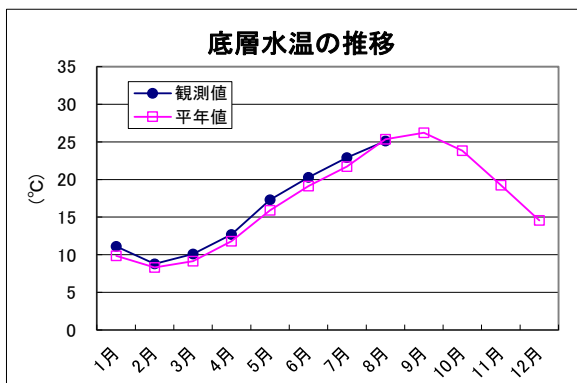
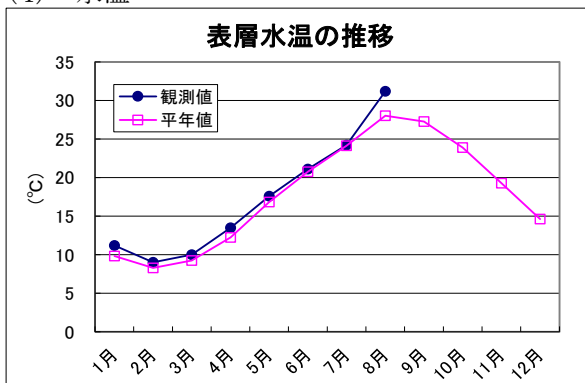
(2)塩分

・表層、底層ともに平年並みでした。

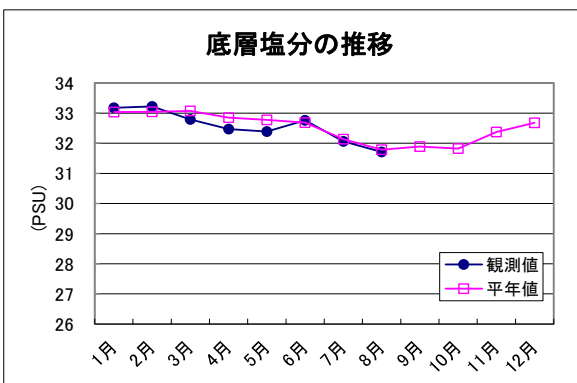
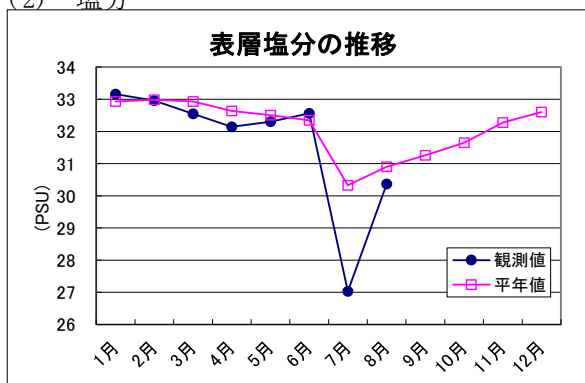
(3)透明度

・透明度はかなり高めでした。

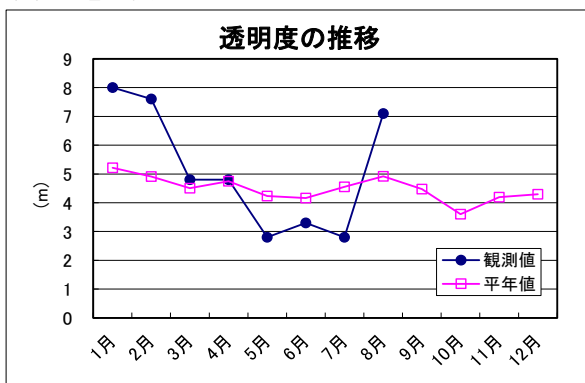
(1) 水温



(2) 塩分



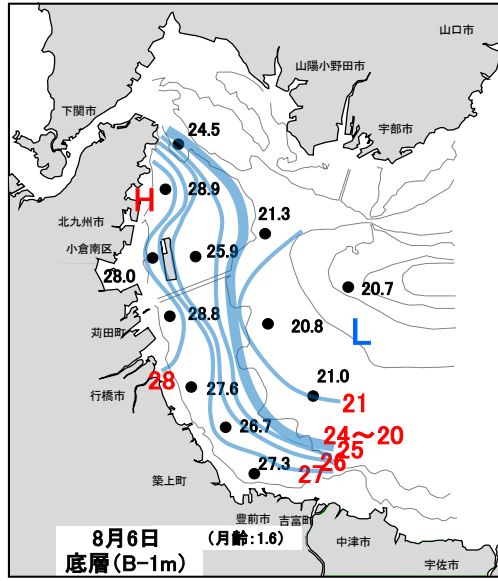
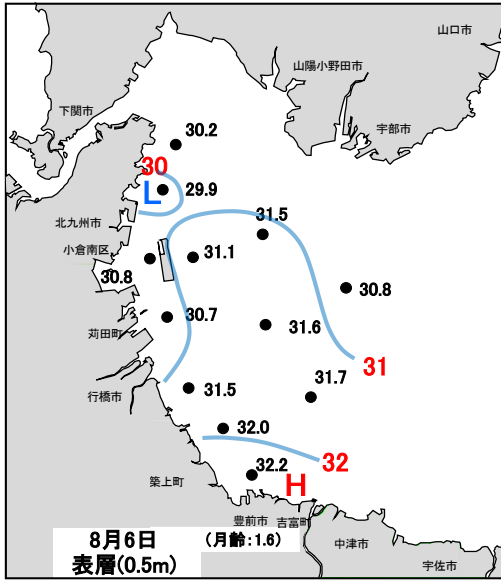
(3) 透明度



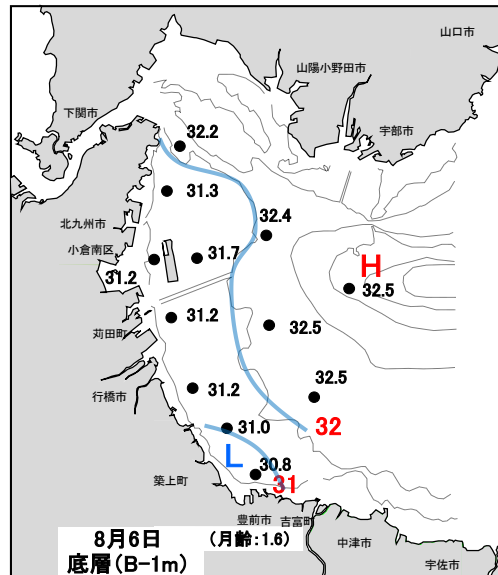
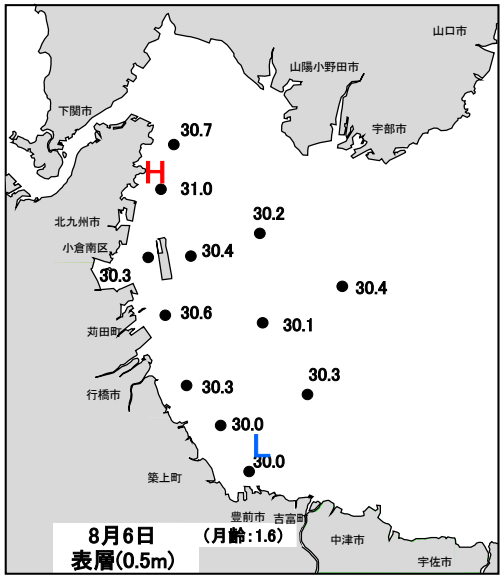
3. その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ 酸素濃度が50%を下回る海域は確認されませんでした。
- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に、麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。

水温



塩分



透明度

